

令和
5
年度

一般会計と5特別会計及び水道・下水道事業会計予算を審査

予算審査特別委員会

委員長
櫻井 潤一郎副委員長
大豆生田 春美

予算の概要

本定例会では一般会計と5特別会計及び水道・下水道事業会計の令和5年度予算関係議案が提出され、議員全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

令和5年度の一般会計と各特別会計及び水道・下水道事業会計を合計した歳入歳出総額は531億4500万円、予算総額を前年度と比較すると、7億3430万円、1.4%増となりました。なお、歳出予算増の主な要因は、障害者自立支援給付事業費及び児童福祉法施行事務費に係る扶助費、各種道路の整備事業費、学校給食費の公会計化に伴う賄材料費の計上、物価高騰による経常経費の増加などによるものです。将来にわたる持続可能な財政基盤を確立するため、財政健全化と市民サービスとのバランスを考慮した予算編成となりました。（各会計の詳細は以下のとおりです。）



※予算審査特別委員会全体会の様子

■一般会計、各特別会計別予算、水道・下水道事業会計予算の概要

(単位：千円、%)

区分	本年度予算額 (a)	前年度予算額 (b)	前年度からの増減額 (c)	比率 (c) / (b)
一般会計	31,575,000	31,011,000	564,000	1.8
特別会計	国民健康保険事業費	7,790,000	7,850,000	△ 60,000 △ 0.8
	介護保険	7,360,000	7,092,000	268,000 3.8
	子育て支援券	19,400	19,400	0 0.0
	後期高齢者医療	811,300	816,300	△ 5,000 △ 0.6
	須賀川財産区	1,300	25,000	△ 23,700 △ 94.8
	小計	15,982,000	15,802,700	179,300 1.1
水道事業会計	2,485,000	2,579,000	△ 94,000 △ 3.6	
下水道事業会計	3,103,000	3,018,000	85,000 2.8	
合計	53,145,000	52,410,700	734,300 1.4	

※水道事業会計及び下水道事業の金額は収益的支出と資本的支出の合計